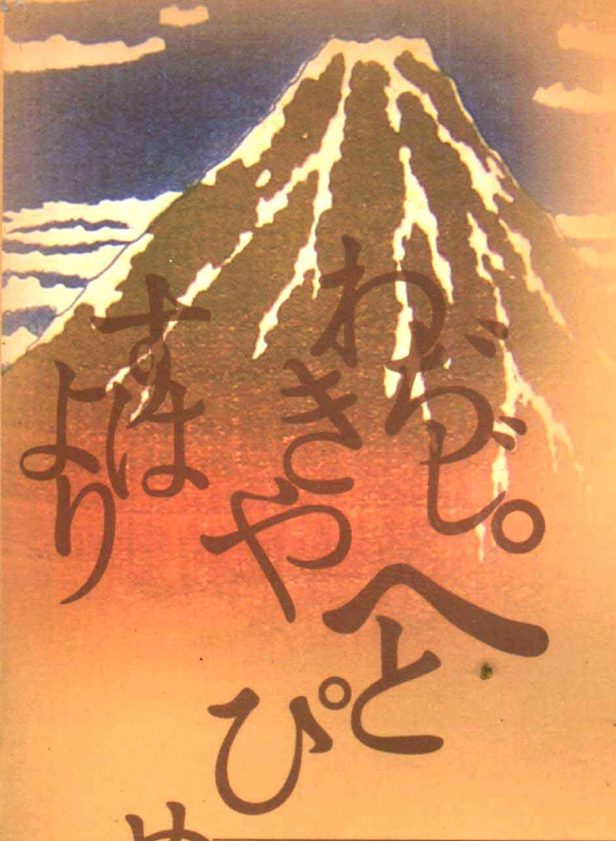


于天祎 刘淑梅 编著



富士山へようこそ
め

最新 日语阅读

山东大学出版社

中日辞书出版集团 编著



最新 日语阅读

（附赠听力材料）

最新日语阅读

编著 于天祎 刘淑梅
参编 高峰

山东大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

最新日语阅读/于天祯,刘淑梅编著. —济南:山东大学出版社,2006.12

ISBN 7-5607-3314-X

I. 最...

II. ①于...②刘...

III. 日语—阅读教学—教材

IV. H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2006)第 163231 号

山东大学出版社出版发行

(山东省济南市山大南路 27 号 邮政编码:250100)

山东省新华书店经销

日照报业印刷有限公司印刷

850×1168 毫米 1/32 11.75 印张 282 千字

2006 年 12 月第 1 版 2006 年 12 月第 1 次印刷

定价:19.80 元

版权所有,盗印必究

凡购本书,如有缺页、倒页、脱页,由本社营销部负责调换

前 言

本教材适于中高级日语学习者使用。也可作为大中专院校日语专业阅读教材。考虑到日语学习到一定程度,会经常遇到一些难点和容易混淆的问题,本书在注意到课文内容的同时,每课又编写了常用近似词语及疑难句型的用法分析、说明,以便学习者在理解、领会文章内容的同时,还能准确掌握近似词语的区别及难点句型的使用。这是本书区别以往日语教材的不同之处。

本教材所选文章题材多样,内容新颖,充满了时代气息。涵盖了日本社会、文化、文学以及民族风俗,语言特点等多方面的知识,读者在学习日语的同时还能更加深入地了解日本;文章体裁形式包括散文、评论、书信、小说等等,对于掌握日本文章的表达形式也会有很大帮助。

本书共 27 篇课文。每篇课文由正文、单词、注释,近似词与疑难句型用法区别,及课后练习等部分组成。全书最后的附录部分配有课文的参考译文、每课练习题一的参考答案及常用汉字表的附表。

教材在编写过程中受到曾来我校担任过外教的日本专家矢岛真气子先生的精心指导和审阅;山东大学出版社赵玉华、曹明明老师为本书的设计、定稿等出版付出了艰辛努力,同时,山东大学外

国语学院对本教材的出版给予了大力支持,在此一并表示感谢。

由于水平和资料有限,难免会有错误和疏漏之处,诚望得到专家、同行和学习者的指正。

编写者
2006年8月

目 录

第一課 日時計	(1)
一、単語	(2)
二、注釈	(3)
三、類似表現の使い分け	(4)
四、練習問題	(5)
第二課 研究者の二つのタイプ	(7)
一、単語	(8)
二、注釈	(10)
三、類似表現の使い分け	(11)
四、練習問題	(13)
第三課 風呂場の戸	(15)
一、単語	(16)
二、注釈	(17)
三、類似表現の使い分け	(18)
四、練習問題	(19)

第四課	桜と牡丹	(21)
一、單語		(23)
二、注釈		(24)
三、類似表現の使い分け		(25)
四、練習問題		(27)
第五課	自然観	(30)
一、單語		(32)
二、注釈		(33)
三、類似表現の使い分け		(34)
四、練習問題		(36)
第六課	ケータイ世代への注文	(38)
一、單語		(40)
二、注釈		(43)
三、類似表現の使い分け		(43)
四、練習問題		(46)
第七課	理想のエネルギー——原子力	(48)
一、單語		(50)
二、注釈		(53)
三、類似表現の使いわけ		(54)
四、練習問題		(57)
第八課	健康ブームの光と影	(59)
一、單語		(61)
二、注釈		(64)

三、類似表現の使い分け	(65)
四、練習問題	(67)
第九課 コンピュータ夢物語	(68)
一、単語	(70)
二、注釈	(73)
三、類似表現の使い分け	(74)
四、練習問題	(78)
第十課 動物たちの嘆き	(80)
一、単語	(82)
二、注釈	(85)
三、類似表現の使いわけ	(86)
四、練習問題	(89)
第十一課 ゆっくり	(91)
一、単語	(92)
二、注釈	(94)
三、類似表現の使い分け	(94)
四、練習問題	(96)
第十二課 好きな桜に助けられて生きてます	(98)
一、単語	(101)
二、注釈	(104)
三、類似表現の使いわけ	(105)
四、練習問題	(108)

第十三課 「やさしさ」について	(111)
一、単語	(116)
二、注釈	(118)
三、類似表現の使い分け	(119)
四、練習問題	(123)
第十四課 知魚楽	(125)
一、単語	(128)
二、注釈	(131)
三、類似表現の使い分け	(133)
四、練習問題	(134)
第十五課 迷う犬	(136)
一、単語	(139)
二、注釈	(141)
三、類似表現の使い分け	(142)
四、練習問題	(144)
第十六課 色の記憶	(146)
一、単語	(148)
二、注釈	(151)
三、類似表現の使い分け	(152)
四、練習問題	(154)
第十七課 ほんものの豊かさ	(155)
一、単語	(158)
二、注釈	(160)

三、類似表現の使い分け	(160)
四、練習問題	(163)
第十八課 自然と人間	(165)
一、単語	(169)
二、注釈	(171)
三、類似表現の使い分け	(172)
四、練習問題	(174)
第十九課 自然への賛歌と挽歌	(176)
一、単語	(178)
二、注釈	(180)
三、類似表現の使い分け	(180)
四、練習問題	(182)
第二十課 熟年離婚	(184)
一、単語	(186)
二、注釈	(187)
三、類似表現の使い分け	(187)
四、練習問題	(189)
第二十一課 わかれ道	(191)
一、単語	(195)
二、注釈	(196)
三、類似表現の使い分け	(197)
四、練習問題	(198)

第二十二課 人間の悩みとあやまち…………… (199)

- 一、単語…………… (203)
- 二、注釈…………… (204)
- 三、類似表現の使い分け…………… (205)
- 四、練習問題…………… (207)

第二十三課 民族と文化…………… (209)

- 一、単語…………… (217)
- 二、注釈…………… (218)
- 三、類似表現の使い分け…………… (219)
- 四、練習問題…………… (221)

第二十四課 日本語の特色…………… (222)

- 一、単語…………… (228)
- 二、注釈…………… (230)
- 三、類似表現の使い分け…………… (230)
- 四、練習問題…………… (232)

第二十五課 故郷…………… (234)

- 一、単語…………… (246)
- 二、注釈…………… (248)
- 三、類似表現の使い分け…………… (249)
- 四、練習問題…………… (250)

第二十六課 蜜 柑…………… (252)

- 一、単語…………… (257)
- 二、注釈…………… (258)

三、類似表現の使い分け	(259)
四、練習問題	(260)
第二十七課 煙草と悪魔	(262)
一、単語	(272)
二、注釈	(274)
三、類似表現の使い分け	(275)
四、練習問題	(276)
附录 译 文	(278)
第一课 日 晷	(278)
第二课 研究者的两种类型	(279)
第三课 浴室的门	(280)
第四课 樱花与牡丹	(281)
第五课 自然观	(282)
第六课 对手机一族的要求	(284)
第七课 理想的能源—核能	(286)
第八课 健康热潮的利与弊	(287)
第九课 电脑的畅想	(289)
第十课 动物的叹息	(291)
第十一课 慢	(293)
第十二课 樱花——我生活的希望	(294)
第十三课 谈“体贴”	(296)
第十四课 知鱼乐	(300)
第十五课 迷路的狗	(302)
第十六课 颜色的记忆	(304)
第十七课 真正的富裕	(306)
第十八课 自然与人	(308)

第十九课 对自然的赞歌和挽歌·····	(311)
第二十课 中老年离婚·····	(313)
第二十一课 岔 路·····	(315)
第二十二课 人类的烦恼与错误·····	(317)
第二十三课 民族与文化·····	(320)
第二十四课 日语的特点·····	(326)
第二十五课 故 乡·····	(331)
第二十六课 桔 子·····	(339)
第二十七课 烟草和魔鬼·····	(342)
練習問題 1の解答 ·····	(348)
日本語常用漢字表付表 ·····	(357)
参考文献·····	(360)

第一課 日時計

人間はいつ頃から、どのようにして「時間」を測るようになったのであろうか。1日の長さや1か月の長さについては、かなり昔から知っていたに違いない。なぜなら、一日の長さには太陽の運動によってわかり、1か月の長さは月の満ち欠けによってわかるからである。では、1日をさらに細かく測る方法は、どのように工夫されたのであろうか。

それは、紀元前 4000 年頃のエジプトにおいて、木の影がヒントとなって作られた日時計であると言われている。木の影は、朝から昼にかけて短くなっていき、いつも同じ方向で最も短くなり、夕方になるにつれて次第に長くなっていく。その影は右回りで動き、常に同じ速さで動く。このことを応用し、地面に棒を立て、その周りに円を描き、棒の影の位置によって時間を知るという方法が工夫された。こうして、最初の時計である日時計が発明された。エジプト人が日時計の影が映る半円部分を12に分割したことから、昼間が12時間となり、1日が24時間となった。また、現在の時計の針が右回りになっているのは、日時計が北半球のエジプトで発明されたためであると考えられる。なぜなら、南半球では太陽の影は左回りに動くからである。

日時計の発明はもう一つの重要な発見につながった。それは「空間の区切り」である。日時計の棒の影が最も短くなるときの太陽の方向を南、その影の方向を北、それに直角で太陽が昇る方向を東、沈む方向を西というように、空間を一定の方向に区切ることが出来るようになった。こうして、時間と空間という座標系が決まったのである。

〔池内 了『科学の考え方、学び方』岩波書店より〕

一、単語

日時計(ひどけい)	〔名〕	日晷
無人島(むじんとう)	〔名〕	无人岛
測る(はかる)	〔他五〕	测量
かなり	〔副〕	很
～に違いない	〔連語〕	一定
なぜなら	〔接〕	为什么呢
満ち欠け(みちかけ)	〔名〕	盈亏
工夫する(くふうする)	〔他サ〕	设法
影(かげ)	〔名〕	影子
ヒント	〔名〕	启示
～から～にかけて	〔連語〕	从～到～
次第に(しだい)	〔副〕	渐渐
常に(つねに)	〔副〕	常常
応用する(おうよう)	〔他サ〕	应用
地面(じめん)	〔名〕	地面
位置(いち)	〔名〕	位置
分割する(ぶんかつする)	〔他サ〕	分割

時計の針(とけいのはり)	[名]	表针
半球(はんきゅう)	[名]	半球
重要な(じゅうような)	[形動]	重要
つながる	[自五]	连接
空間(くうかん)	[名]	空间
区切る(くぎる)	[他五]	分段
直角(ちよっかく)	[名]	直角
昇る(のぼる)	[自五]	升起
沈む(しずむ)	[自五]	下沉
座標系(ざひょうけい)	[名]	坐标系
決まる(きまる)	[自五]	決定

二、注釈

1. ～に違いない

「～に違いない」は活用語の連体形、名詞、準体助詞「の」を受けて、確実性の高い推量を表す。真実であると判定はできないが、「だろう」に比べて話し手がそのことを真実だと強く確信している。

(1) あの人には中国人に違いない。

(2) それはあなたの言うとおりに違いないでしょう。

(3) あの人には規則をわざと破るような人ではない。きっと知らなかったに違いない。

2. なぜなら～からである

「なぜなら～からである」は前に述べたことについて、その理由や事情を説明するのに用いる。改まった場面での話し言葉で用いられる。日常の会話では「なぜか」というと/なぜかといえは～からだ」が使われることが多い。

(1) 原子力発電には反対です。なぜなら、絶対に安全だとい